令和7年9月26日

商工労働部労働企画課
次長兼課長 山口 久雄
専門員 酒井 一恭
TEL 076-225-1533
(内線) 4511、4500

第63回技能五輪全国大会並びに第45回全国障害者技能競技大会
参加選手壮行式について

・日時 令和7年9月30日(火) 10:00～

・場所 石川県庁議会庁舎1階 大会議室

・式次第

1 開式

2 選手紹介

3 県旗授与

配管職種出場選手

前田 崇太

表計算種目出場選手

松下 いずみ

4 激励のことば

石川県商工労働部長

西村 聡

石川県職業能力開発協会会長

中村 健一

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構石川支部長

今藤 公也

一般社団法人石川県技能士会会長

榎本 桂次

5 激励金／激励品授与

石川県商工労働部長

西村 聡

石川県職業能力開発協会会長

中村 健一

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構石川支部長

今藤 公也

一般社団法人石川県技能士会会長

榎本 桂次

6 お礼のことば

日本料理職種出場選手

近藤 舞実

7 閉式

終了後、記念撮影

【参加選手名簿】

<技能五輪全国大会>

日時：令和7年10月17日～20日

(※一部職種は先行実施)

場所：愛知県国際展示場

競技職種	氏名	所属
配管	マエダ ソウタ 前田 崇太	有限会社剛配管設備工業
配管	ウダ サノスケ 右田 嵯之助	有限会社剛配管設備工業
日本料理	コンドウ マイミ 近藤 舞実	旬彩和樂
日本料理	ニシタ タクミ 西多 匠	株式会社梶助

<全国障害者技能競技大会>

日時：令和7年10月17日～19日

場所：愛知県国際展示場

競技種目	氏名	所属
歯科技工	シメノ カズエ 示野 和恵	和田精密歯研株式会社
ワード・プロセッサ	タガ ノゾミ 田賀 希望	小松 IT 就労支援センター株式会社
ビル・クリーニング	オグマ サキコ 小熊 早紀子	金沢大学
喫茶サービス	エッチュウ くるみ 越中 くるみ	石川県立七尾特別支援学校 珠洲分校
オフィスアシスタント	オオイワ ヤスシ 大岩 靖	石川県能登中部保健福祉センター
表計算	マツタ はずみ 松下 はずみ	小松 IT 就労支援センター株式会社
パソコンデータ入力	モリカワ マサキ 森川 真樹	株式会社 サニーサイド

第 63 回技能五輪全国大会について

1 目 的

第 63 回技能五輪全国大会（以下「全国大会」という。）は、国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供することなどを通じて、広く国民一般に対して、技能の重要性や必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的とする。

2 主 催

厚生労働省及び中央職業能力開発協会

3 後 援

文部科学省、経済産業省、国土交通省、都道府県（愛知県を除く）、都道府県職業能力開発協会、NHK、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、職業能力開発総合大学校、一般社団法人全国技能士会連合会、全国専修学校各種学校総連合会、全国中小企業団体中央会、全国農業高等学校長協会、株式会社日刊工業新聞社、一般社団法人日本経済団体連合会、一般社団法人日本産業訓練協会、日本商工会議所、日本労働組合総連合会、公益社団法人全国工業高等学校長協会、公益社団法人経済同友会、全国商工会連合会、一般社団法人中部経済連合会、朝日新聞社

4 期 間

令和 7 年 10 月 17 日（金）～10 月 20 日（月）（一部職種については先行実施）

5 開催場所

愛知県国際展示場、Astemo 株式会社 佐和グローバル教育センターほか 13 会場

6 参加資格

- ・平成 14 年 1 月 1 日以降に生まれた者(23 歳以下)
- ・県職業能力開発協会会長又は関係協力団体等から中央協会会長に推薦された者
- ・過去の国際大会で同一職種の競技に参加したことのない者

7 競技実施職種及び参加選者数 全 41 職種 1,016 名（昨年度 976 名）

機械組立て、プラスチック金型、精密機器組立て、メカトロニクス、機械製図、旋盤、フライス盤、構造物鉄工、電気溶接、試作モデル製作、タイル張り、自動車板金、曲げ板金、配管、電子機器組立て、電気、工場電気設備、左官、家具、建具、建築大工、貴金属装身具、フラワー装飾、美容、理容、洋裁、洋菓子製造、自動車工、西洋料理、造園、和裁、日本料理、レストランサービス、車体塗装、冷凍空調技術、IT ネットワークシステム管理、情報ネットワーク施工、ウェブデザイン、とび、時計修理、自立移動ロボット

8 本県参加者

2 職種 4 名

（配管、日本料理）

第 45 回全国障害者技能競技大会について

1 目 的

障害者が日ごろ培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図る。(大会通称を「アビリンピック 2025」という。)

2 主 催

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、愛知県

3 後 援

厚生労働省、内閣府、文部科学省、経済産業省、中央職業能力開発協会

4 期 間

令和 7 年 10 月 17 日(金)～19 日(日)

5 開催場所

愛知県国際展示場

6 参加資格

- ・身体障害者、知的障害者及び精神障害者
 - ・令和 7 年 4 月 1 日現在 15 歳以上の者
 - ・第 40 回から第 44 回までの全国大会で金賞を受賞したことのない者
 - ・(一部職種において) 第 42 回から第 44 回までの全国大会において、同一職種に 3 大会連続参加した者でない者
- 以上、全てを満たす者

7 競技実施種目及び参加者 25 職種。人数未定。(昨年度は 398 人)

洋裁、家具、DTP、機械 CAD、建築 CAD、電子機器組立、義肢、歯科技工、ワード・プロセッサ、データベース、ホームページ、フラワーアレンジメント、コンピュータプログラミング、ビルクリーニング、製品パッキング、喫茶サービス、オフィスアシスタント、表計算、ネイル施術、写真撮影、パソコン組立、パソコン操作、パソコンデータ入力、縫製、木工

8 本県参加者

7 種目 7 名

(歯科技工、ワード・プロセッサ、ビルクリーニング、喫茶サービス、オフィスアシスタント、表計算、パソコンデータ入力)